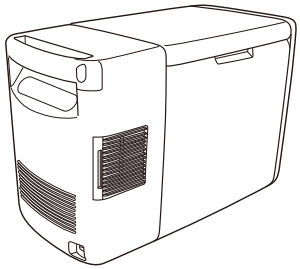
感動をデザインします
TWINBIRD

DEEP FREEZER 25L

SC-DF25
取扱説明書



■このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
■この取扱説明書をよく読んでから使用してください。
不適切な取扱いは事故につながります。
■この取扱説明書は必ず保管してください。

● もくじ

安全上のご注意 ・・・・・・・・ 1・2
各部の名称とはたらき ・・ 3・4
使いかた・・・・・・・・・・・・・・・ 5・6
車内での使いかた ・・・・・・・・・・ 6
食品の入れかた ・・・・・・・・・・・・ 7
お手入れ ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
長期間ご使用にならないときは
こんなときは ・・・・ 9
アフターサービス
仕　様 ・・・・・・・・・ 10

保証書付

保証書はこの取扱説明書の
裏表紙についています。
必ず記入をお受けください。

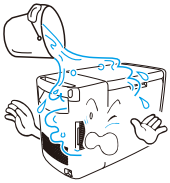
安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

⚠ 警 告

水場での使用禁止

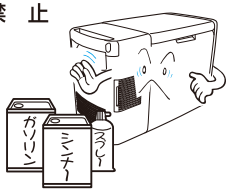
水につけたり、水を掛けたりしないでください。又、湿気の多い所や雨のかかる所には置かないでください。



ショート・感電の恐れがあります。

禁止

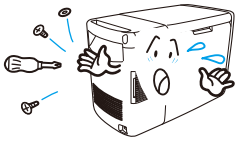
引火しやすいものはいれないでください。



爆発する危険があります。

分解禁止

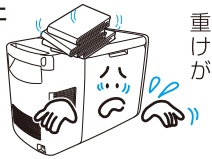
修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。



発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

禁止

フタの上に重量物を置かないでください。



重量物が落下し、けがをすることがあります。

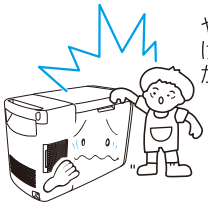
注意

本体に貯蔵物を入れた後は重くなります。

運搬の際はご注意ください。

禁止

子供だけで使わせないでください。幼児が近くにいる場合はご注意ください。



やけど・感電・けがをする恐れがあります。

禁止

医薬品や学術試料は入れないでください。

温度管理の厳しいものは保存できません。

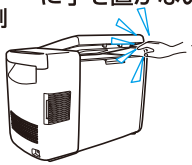
禁止

設定温度を4℃以下でご使用する時はガラスびんや缶など割れたり、破裂しやすいものは入れないでください。

中身が凍って割れ、けがをすることがあります。

強制

フタの開閉時に容器のヘリに手を置かないでください。



手をはさんだりしてけがの原因になります。

禁止

ぬれた手で庫内をさわらないでください。

凍傷の恐れがあります。

⚠ 注 意

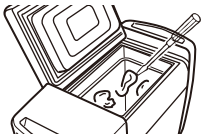
禁 止

庫内に氷や水を直接入れないでください。
また、ドライアイスは入れないでください。

感電や故障、破裂の原因になります。

禁 止

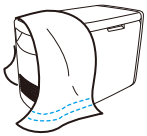
ナイフ・ドライバー等を使って庫内についた霜や氷を取らないでください。
（「霜取りについて」7ページをご覧ください。）



内箱は冷却器になっており、傷がつきますと故障の原因になります。

禁 止

吸気口、排気口をふさがないでください。



故障の原因になります。

禁 止

吸気口、排気口へ異物を差し込まないでください。

禁 止

本体にものをのせたり、のったりしないでください。
製品破損の原因になります。

禁 止

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものをのせたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁 止

電源コード、DCプラグ、電源プラグ、ACプラグが傷んだり、DC電源ソケットの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

強 制

エンジンを止める前に電源プラグを抜いてください。
エンジンを切っても電源の切れない車種があり、電源プラグを接続状態で放置するとバッテリーがあがります。

禁 止

車のトランクの中では使わないでください。
高温となり故障の原因になります。

強 制

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。

禁 止

強い衝撃を与えないでください。
電子部品を内蔵しているため故障の原因になります。

強 制

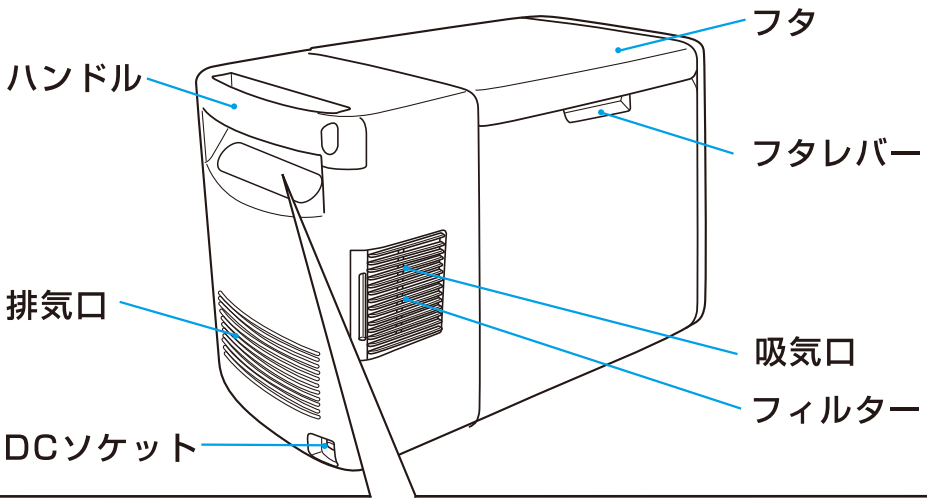
運搬の際は、ハンドルを持ってください。
ハンドル以外の部分を持つと落下の原因になり、けがをすることがあります。

各部の名称とはたらき

製品の主な特長

本製品は、FPSC（フリーピストンスターリングクーラー）を搭載しているため、主に3つの特長があります。

1.自然冷媒（ヘリウム）を使用しており、オゾン層を破壊しません。
2.ポータブル設計でありながら、−40℃を実現しました。
3.1℃刻みで温度設定をすることができます。

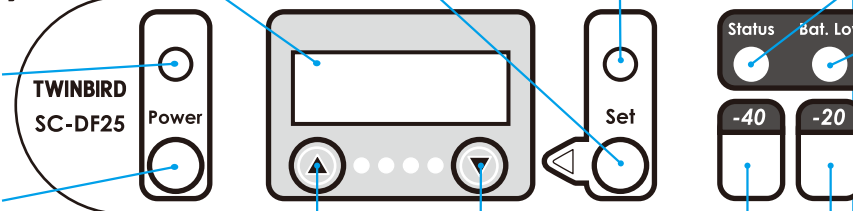


セットボタン
温度設定をする際に1回押します。（温度表示が庫内温度から設定温度に切り替わります。）
温度調節ボタンで温度設定を行った後、もう一度押すと温度設定が切り替わります。

セットLED
温度設定可能な状態で点滅します。

温度表示パネル
庫内温度を表示します。

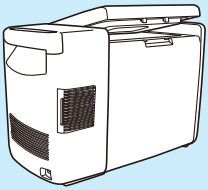
電源ランプ
運転中に点灯します。



POWERスイッチ
電源を入れるとき、切るときに1回押します。
切るときは1秒以上長押ししてください。

温度調節ボタン
設定温度を調節します。
1℃刻みで設定することが出来ます。

⚠ 注意

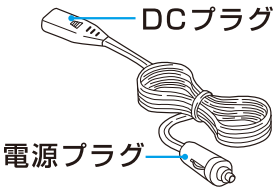


開閉保護装置について

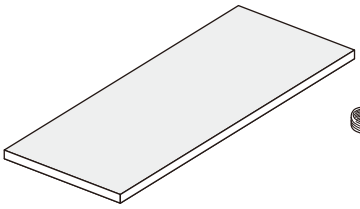
フタは開閉したときにゆっくりと閉まる保護装置が設けてあります。半開きの状態では保護装置が十分に働かず、フタの重さでいきおいよく閉まることがありますので、手などをはさまないよう静かに開閉してください。

付属品

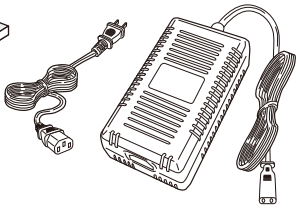
DC電源コード

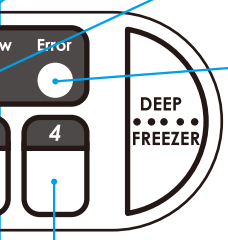


マット



ACアダプター





Statusランプ（状態ランプ）
庫内温度が設定温度に達すると点滅から点灯に切り替わります。

バッテリーローランプ
入力電圧が低い場合、バッテリーローランプが点滅します。
バッテリーの状態を確認してください。

Errorランプ
本体内部の冷却装置の温度が高い場合、点滅します。
排気口･吸気口付近に障害物がある場合は取り除いてください。また、フィルターが汚れていないか確認してください。
汚れている場合はお手入れしてください。（8ページをご覧ください。）

プリセットボタン
1度長押押しすることで
それぞれ-40℃、-20℃、
4℃に設定できます。

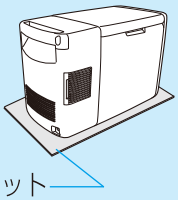
ー庫内温度についてー
周囲温度が25℃を超える環境では、庫内の温度が設定温度にならないことがあります。

使いかた

1.水平な場所にフタを上にして設置してください。

⚠ 注意とお願い

ご使用になる環境によっては、製品に結露水が付着し床面にこぼれることがあります。付属のマットを下に敷いてからご使用ください。(グレーの面を表にしてください。)
12°以上傾いた場所では、故障の恐れがありますので、使用しないでください。
ご使用の際は、運転の妨げにならない場所に設置してください。マット



2.電源を接続します。

<AC100Vでご使用になるときは>

1.付属のACアダプターのDCプラグを本体のDCソケットへ差し込みます。
DCプラグには⊕⊖があります。DCソケットの凸部とDCプラグの凹部を合わせて差し込みます。(まっすぐ差し込んでください。)
2.ACアダプターのACプラグをコンセントに差し込みます。

⚠ 警告

- 付属のACアダプター以外はご使用にならないでください。
- ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターの上に物を乗せたり、ものをかぶせたりしないでください。ACアダプターが加熱し火災の恐れがあります。

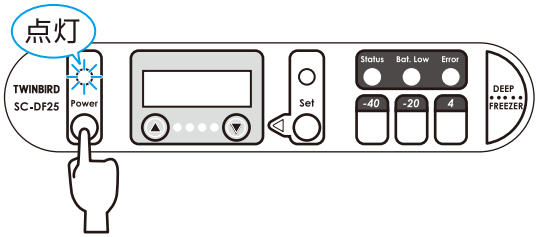
＜DC12Vでご使用になるときは＞

1.車のエンジンをかけます。
2.DC電源コードのDCプラグを本体のDCソケットに差し込みます。
（まっすぐ差し込んでください。）
3.電源コードの電源プラグをシガレットソケットに差し込みます。

⚠ 注意

- 電源プラグはしっかりと奥まで差し込んでください。
- 車のソケットは、きれいにお手入れしてください。接触不良の場合は、電源プラグの接触部が熱をもったり、停止または製品の動作が不安定になり、十分な性能が発揮できない場合があります。
- シガレットソケットの分配ソケットおよび延長用ケーブルは使用しないでください。電圧が低下して動作しないことがあります。
- DCプラグの抜き差しは、プラグ部を持ちまっすぐに抜き差ししてください。

3.Powerスイッチを押します。



Powerランプが点灯し、運転がスタートします。
（温度設定は〔－20℃〕になっています。）

4.Setボタンを押して温度設定をします。

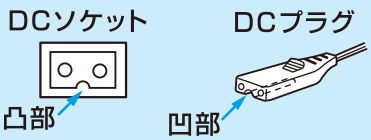
温度調節ボタン▲▼を押して、任意の温度に合わせます。
任意の温度に合わせたら、Setボタンをもう一度押し、設定温度を決定します。５秒後にLED表示が庫内温度表示に切り替わります。
任意の温度が－40℃、－20℃、4℃いづれかの場合には、プリセットボタンを一度長押し（1秒以上）することで設定可能です。

⚠ 注意とお願い

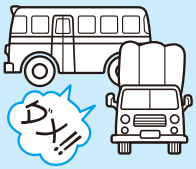
- 温度設定は電源を切ってもしばらく記憶されます。電源が切れて約1時間以上たってからお使いになる場合は、〔−20℃〕に戻ります。
- 使用する環境によっては製品の外観部に結露水が発生することがあります。本体のサビの原因になりますので、すみやかにふきとってください。結露は自然現象であり、故障ではありません。

⚠ 注意

DC電源コードには⊕⊖があります。
カー電源ソケット部の凸部とDC電源コードの凹部を合わせて、差し込んでください。
上下を逆に差し込むと故障の原因になります。



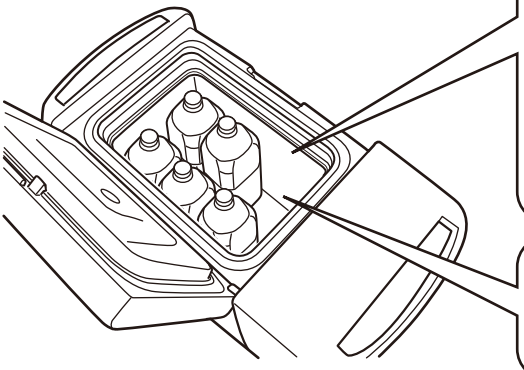
24Vでは使えません。
12V専用です。
トラックや**バス**など24V車では使えません。
24Vを接続すると故障の原因になります。



電流容量に注意してください。
車でお使いの際で他の自動車用電気製品と併用する場合は、電流容量に気をつけてください。
車のヒューズが切れる場合があります。

カー電源で使用するときは、必ずDCプラグに接続してください。
「タコ足配線」にすると、ショートしたり、バッテリーの容量超過による過熱などで、火災になることがあります。故障や破損の原因になります。

庫内の使いかた…長期の保存はさけ、先に入れたものから順に使ってください。



庫内には

- 水滴が落ちることがありますので、ぬれると困るものはポリ袋等に入れてから収納してください。

霜取について

- 定期的に霜取を行ってください。庫内壁面には霜がつきます。霜取は、電源を切り、霜が溶けてからやわらかい布等で水分をふき取ってください。

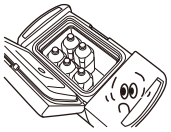
中の食品が少ないとき

- ビン類は横にしてください。倒れて割れる恐れがあります。

⚠注意

ビン類は凍結し、割れる恐れがあります。必ず、温度設定を+4℃以上に合わせてご使用ください。

適当なすき間をあけます。



詰め込み過ぎは冷気の流れを悪くします。

密閉容器かポリ袋またはラップなどで密封。

密封していただくことで臭い移りや乾燥を防ぐことができます。

ボトルやビン類は栓をしっかり密封してください。

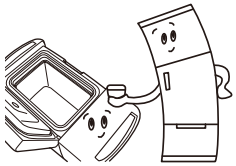
食品は清潔に。

水気や汚れを取ってから入れてください。

野菜や果物など、直接口に入れるものは、ポリ袋などに入れてから、庫内に入れてください。

あらかじめ冷やして入れると効果的です。

60℃以上のものは入れないでください。

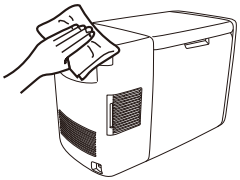


庫内温度と温度差があるものは冷却に時間がかかります。

お手入れ

POWERスイッチを押して電源を切り、電源コードを抜いてから次のお手入れを行ってください。

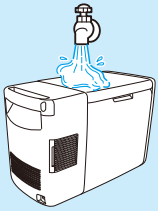
本　体



水で薄めた食器用中性洗剤に、やわらかい布を浸してよく絞り、本体をふきます。

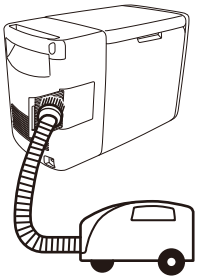
⚠ 注意

本体の丸洗いは絶対しないでください。



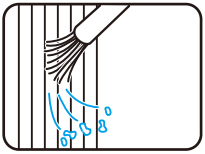
シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。
タワシ、みがき粉などでみがかないでください。

吸気口

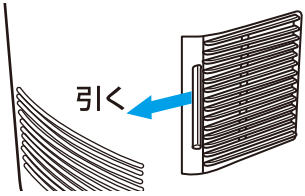


1ヶ月に 1 回は掃除機などでお手入れしましょう。

- **吸気口のフィルターが汚れていると、製品が十分に性能を発揮できません。**
- **汚れが落ちにくい場合は、市販のブラシ等を使用しやさしくこするようにして、汚れを落してください。**



フィルターの引き出し方法



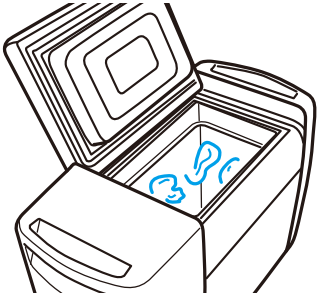
⚠ 注意

フィルターは取りはずしできません。引き出した状態でお手入れしてください。

⚠ 注意

フィルター清掃後は、確実にフィルターをもとに戻してください。
故障の原因となります。

結露水の処理



運転中に、結露水が発生することがあります。
水分が本体に付着したり庫内から流れでたときは早めにふきとってください。

- **水にぬれて困るものを収納する場合は容器やポリ袋に入れてください。**
- **結露が発生するのは、自然現象であり、故障ではありません。**

長期間ご使用にならないときは

1.運転を停止してから、電源プラグをはずしてください。
2.庫内の貯蔵品を全部とりだし、庫内を清潔にして水分をよく拭きとっておきましょう。
3.フタはときどき開けて庫内の空気を入れかえてください。
　庫内に市販の冷蔵庫脱臭剤を入れておかれると更によいでしょう。

こんなときは

修理を依頼される前に、次の点検をしてください。

こんなときは？	調 べ る と こ ろ	処　　置
電源がはいらない	ACアダプターは正しく接続されていますか？	正しく接続してください。（5ページをご覧ください。）
	シガレットソケットに電源プラグがしっかり入っていますか?	奥までしっかり入れてください。
	シガレットソケットに灰やごみがつまっていませんか?	シガレットソケットを掃除してください。
	車のヒューズが切れていませんか？	ヒューズをかえてください。
	DC電源コードのヒューズが切れていませんか？	「お客様サービス係」にご連絡ください。新しいヒューズにお取りかえいたします。
	バッテリーローランプは点滅していますか？	バッテリーの状態を確認してください。
よく冷えない	貯蔵品がギッシリつまって庫内の空気の循環をじゃましてはいませんか？	庫内の貯蔵品を減らしてください。
	フタは完全に閉まっていますか？	フタを確実に閉めてロックをしてください。
	直射日光の直射をうけたり、そばにガス台やストーブがありませんか？	場所を移動してください。
	通気口をふさいでいませんか？	ふさいだものを取り除いてください。
	フタの開閉が多すぎませんか？	フタの開閉回数を極力減らしてください。
	フィルターが目づまりしていませんか？	フィルターのお手入れをしてください。

アフターサービス

1.保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間

お買い上げ日から1年間です。

3.修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または当社「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

● 保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か当社「お客様サービス係」までお申し出ください。

● 保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
お買い上げの販売店か当社「お客様サービス係」にご相談ください。

4.補修用性能部品の最低保有期間

- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。
- 補修用性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

5.アフターサービスについてご不明の場合

当社「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

お客様サービス係
(フリーダイヤル) 0120−337−455
FAX (0256) 93−1077
お電話承り時間:平日(月曜〜金曜)午前9時〜午後5時
〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕　様

使用電源	DC12V
消費電力(約)	48W（4A）
設定温度(約) （空の状態）	−40℃〜10℃ （周囲温度25℃）
使用温度範囲	0℃〜35℃
有効内容積	25L
製品寸法(約)	幅695×奥行き350×高さ460mm
製品質量(約)	15kg
コード	DC電源コード…3m
付属品	DC電源コード…1、ACアダプター…1、マット…1

DEEP FREEZER 25L　保証書

形名	SC-DF25	※お買い上げ日 年　月　日	保証期間 お買い上げ日より本体1年
※お客様	ご住所	〒　☎　様方	
	フリガナ ご芳名	様	
※販売店	住所 店名	〒 ☎	

※印欄に記入のない場合有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。
本書は、再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

1. お客様の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。無料修理をさせていただきます。
2. なお、保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または直接「お客様サービス係」へご相談ください。
3. 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
   (1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
   (2) お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
   (3) 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷。
   (4) 本書のご提示がない場合。
   (5) 本書に、お客様名、お買い上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
   (6) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。
   (7) ご使用後のキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷。
   (8) 消耗部品の交換。
4. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
6. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、直接「お客様サービス係」へ、ご相談ください。
7. 出張修理をご依頼の場合は、出張に要する実費を申し受けます。

修理メモ

- お客様にご記入いただいた保証書（個人情報）は、修理・サービスに利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- この保証書は、本書によって明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、ご不明の場合は、直接、製造元「お客様サービス係」へ、お問い合わせください。

TWINBIRD　ツインバード工業株式会社

〒959-0292　新潟県燕市吉田西太田2084-2

修理サービスに関するお問い合わせ「お客様サービス係」
(フリーダイヤル)0120-337-455　FAX(0256)93-1077
お電話承り時間：平日（月曜～金曜）午前9時～午後5時
ホームページアドレス　http://www.twinbird.jp

RF0607B